

イベント情報

event

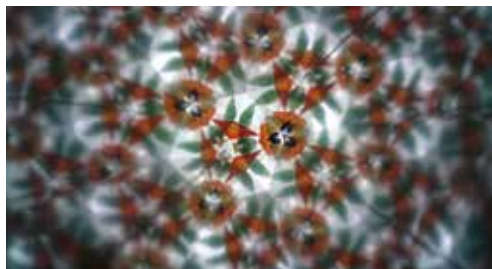
詳しくは、ウェブサイトをチェックしてください。

Designer-Craftsman Jewelry 第二弾は大森弘子氏デザインです！

好評をいただいておりますワンランク上の体験「Designer-Craftsman Jewelry」に、新たな体験が加わりました。第二弾は大森弘子氏デザインによるペンダント「月に抱かれて」です。大森氏は山梨ジュエリーの産地ブランド“Koo-fu”のデザイナーでもあります。ぜひご参加ください。



ペンダント「月に抱かれて」



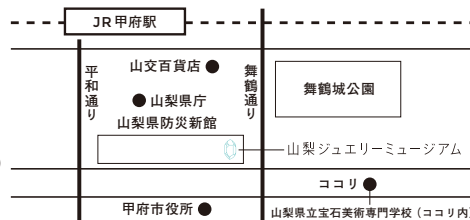
特別体験 宝石万華鏡の作成

山梨ジュエリーミュージアムでは、下記の5日間、宝石万華鏡の作成体験を実施します。お子さん、お孫さんと一緒に、宝石を使ってきれいな万華鏡を作ってみませんか。数量限定ですので、当館ホームページよりお申し込みの上ご参加ください。

実施日：
8月12日（金）、15日（月）、16日（火）、
17日（水）、18日（木）

山梨ジュエリーミュージアム
Yamanashi Jewelry Museum

開館時間：午前10時～午後5時30分（最終入館は、午後5時まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は、その翌日）
年末年始（12/26～1/1）※その他臨時に開館・休館することがございます。
入館料：無料 駐車場：92台（山梨県防災新館地下有料駐車場、来館者は1時間無料）
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階（山梨県庁内）
<http://www.pref.yamanashi.jp/yjm/>



craftsman jewelry

2016
May

Vol.6

2016年5月発行



ジュエリーデザイナー

大森弘子

craftsman jewelry file.006 Hiroko Omori



曲線に心よせて。

「心が躍動する瞬間を捉え、表現しているんです」ハツラツとそう答える、ジュエリーデザイナー大森弘子。地金加工職人の父を持ち、幼いころから父の仕事を見て育った。ジュエリーの道を志したのは高校で地金加工の授業を受けたとき。創ることの喜びや楽しみを味わった。山梨には日本で唯一、公立の宝石専門学校がある。大森はそこで、ジュエリーデザインや企画を学んだ。創ることの技術、ノウハウは父親が持っている。父親から知り得ない分野で、ジュエリーについての知識を深めたいと考えてのことだった。卒業後は山梨県のジュエリー会社株式会社イノウエに就職。以来、ジュエリーデザイナーとしてのキャリアを積む。「恵まれた環境で仕事ができることに感謝しています。デ

ザインだけではジュエリーは完成しないので、確かな技術を持った職人さんが近くにいることは大きいですね」ジュエリー生産数日本一を誇る山梨は宝飾産業の中核。加工から販売まで数多の企業が存在する。実力と実績のある職人たちに支えられ、地場産業として根付いている。しかし、大森のような若い力はまだ希少な存在だ。大森自身、宝飾産業の新たな世代を引っ張っていく一人でありたいと話す。近年、有名ブランドの下請けだけでなく産地や企業の独自ブランドの立ち上げが多くみられ、産地山梨のブランド力を高めていく動きが加速している。その旗手として挙げられるのが「Koo-fu (クーフー)」だ。独自に開発されたオリジナルの素材、加工技術をもって企業の

枠組みを越えたクリエイターが毎年作品を制作し、販売する。大森も2010年から参加し2016年のコレクションで7作品目を手掛けた。「SPLASH」のコレクションテーマのもと、女性の心が弾む瞬間をデザインで表現。無機質な金に、まるで血が通ったかのような生命力あふれる曲線を描く。大森のデザインと職人の技術によって生まれた「雅-MIYABI」はその名にふさわしい優雅なジュエリーだ。「結-YUI」「稀-KI」「晶-SHOU」など過去のコレクション作品すべてに一文字の名前を付けた。そこには日本の伝統と様式美へのオマージュが込められている。

大森のデザインするジュエリーは金属とは思えない柔らかな表情と、滑らかな曲線が印象的。植物や自然の風景からインスピレーションを受けることが多いという。「デザインから、かたちになって生まれるまでの過程が好き。自分のイメージするクオリティー以上で上がってきたときは感動します」職人とのコミュニケーションを大切に、商品が完成するまでのやりとりを心から楽しんでいる。それは父親の仕事を見てきた影響もあるのかもしれない。デザイナーと職人の試行錯誤の末に、完成に至ったときの大きな喜びがデザインの醍醐味と話す。「思い描いたものでかたちにならなかったものは今のところないですね。かたちにしてくれる職人さんに感謝は尽きません」大森は商品をデザインする際、ジュエリー単体ではなくファッションとのバ

ランスを意識する。日々の生活のなかで愛着を持って身につけてもらえるように。ファッションとジュエリーの境界線をなくし幅広い世代の人たちにジュエリーを楽しんでもらいたいとの思いからだ。ジュエリーデザインとは人の心に寄り添い、心の動きを表現するもの。大森は机に向かい、美しい弧を描き続ける。祈りにも似た思いを込めて。



大森弘子 (おおもりひろこ)
株式会社イノウエ所属。2010年より「Koo-fu」プロジェクトに参加。2016年コレクションにて「雅-MIYABI」を発表。

ジュエリーデザイナー 大森弘子氏による実演

8月7日

8月7日(日)に大森弘子氏によるジュエリーデザインの実演を行います。お気軽にお立ち寄りください。

